

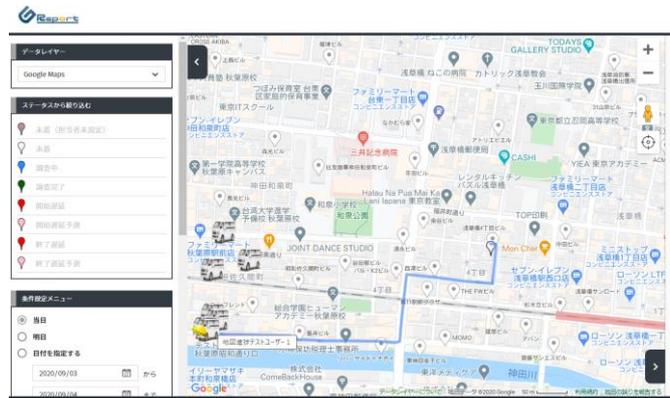
「GeoWebSystem」が特許を追加取得 ～リアルタイム機能追加で生産性向上～

戸建住宅の地盤調査や建物検査を手掛けるジャパンホームシールド株式会社(所在地:東京都墨田区、代表取締役社長:斉藤武司、以下「JHS」と)と住宅地盤第三者認証システム「GeoWebSystem」を手掛けるジオサイン株式会社(所在地:東京都千代田区、代表取締役:成田 芳文、以下、ジオサイン)は「GeoWebSystem」のサーバ装置及びプログラムにおいて共同特許を取得しました。

住宅地盤第三者認証システム「GeoWebSystem」は、地盤調査データを Web 上にアップロードし、パソコンからリアルタイムなアクセスを可能にすることで、これまで地盤調査のネックだったヒューマンエラーや不正行為を防止し、同時に業務の効率化を促進するソリューションです。



< GeoWebSystem イメージ図 >



< GeoWebSystem 画面 >

今回あらたに特許を取得した GeoWebSystem のサーバ装置及びプログラムは、地図上に表示された物件アイコンの色や絵が変わることで地盤調査の進捗状況をよりリアルタイムに確認できるもので、「調査前の移動中」「調査中」「調査終了」の進捗状況はもちろん、調査予定時刻を過ぎた場合は「調査遅延中」、遅れそうな場合も「調査遅延予測」といった調査員と調査場所の距離から到着時刻を算出する等、詳細な進捗状況を管理することができます。また調査中にデータが 30 分以上送られてこなかった場合は地図上にアラートが表示され、調査員の熱中症などの安全確認機能も備わっています。

地盤調査会社の生産性の向上を目的に追加された本システムは今年度内の実用化を目指しています。今後はお施主様や建築事業者様の声に応え、更なるサービス向上に取り組んでまいります。

■ニュースリリースに関するお問い合わせ先

ジャパンホームシールド株式会社 広報マーケティング部 児新(こにい)

TEL:03-5624-1545

ジオサイン株式会社

経営管理部経営企画課 釜(かま)

TEL:03-5823-4931

■特許の概要

発明の名称	サーバ装置及びプログラム
特許権者	ジオサイン株式会社、ジャパンホームシールド株式会社
特許番号	特許第 6721914 号
発行日	2020年7月15日

■会社概要

社名	ジャパンホームシールド株式会社
代表者名	代表取締役社長 齊藤 武司
所在地	東京都墨田区両国 2-10-14 両国シティコア 17F
設立	1990年3月1日
資本金	2億500万円
事業内容	地盤調査及び関連業務、地盤補強業務、測量業務、建物検査業務

社名	ジオサイン株式会社
代表者名	代表取締役 成田 芳文
所在地	東京都千代田区神田佐久間町 2-7 第6東ビル 8F
設立	2008年1月31日
資本金	9,665万円
事業内容	住宅に係るシステムソリューション事業、GPS モジュールや測量アプリ開発などのセンシング事業、各種機器のレンタル事業